熊本日日新聞 読者の広場 若者コーナー 令和元年11月4日掲載 1年1組 林田 昊

僕は、タイ王国のサッカーチームMOO-PAの人達の講演の中で、最初は明日には帰れると思っていたけれど帰れなくなり、しかしそこで焦らず寒かったのでみんなで近寄って暖かくしていたという話を聞きました。その時、もし僕が閉じ込められて明日には帰れるだろうと思っていて帰れなかったら、すごくパニックになってどうすることもできなくなってしまうだろうと思いました。また、暗闇の中でそんなに長い期間じっとすることもできないと思いました。MOO-PAの人達の心は本当にすごいと思ったし、チームのコーチの方も13人もいる中でよく判断できたなと思いました。

また、サッカー部としてMOO-PAの人達と試合をして、MOO-PAの人達はよく周りに声を掛け合っていて指示をしていたので、僕達苓北中サッカー部にできていないことだと改めてチームの課題を見つめることができました。MOO-PAの人達は周りの仲間のために声かけをしていたので、そこが洞窟の中に閉じ込められた時もできていて励まし合えていたのかなと思い、すごく勉強になりました。

これからは、日頃から周りのために声を出し、緊急事態になっても周りに 声かけをして励ませるような人になりたいと思いました。